

第1回 保育実習に係る保育士養成校と保育所等との意見交換会 概要

開催日時：令和7年6月16日（月）

開催場所：神奈川県平塚合同庁舎4階 4C・4D会議室

参加者：保育士養成校 12名、保育実習受入施設 55名

テーマ：①実習生への指導方法について ②子どもと実習生との関わりについて

意見交換会内容紹介

テーマ1：実習生への指導方法について

<グループA>

- ・実習日誌のICT化など、時代の変化に合わせて、学生を受け入れる保育園側も変わっていかねばいけないところが多々ある。
- ・次世代育成の観点から、私たち保育現場の先生が学生や子どもたちにとっての憧れとなることで、将来保育士になりたい、幼稚園の先生になりたいという人が増えるのではないだろうか。

<グループB>

- ・実習を終えた学生さんからの感想の中で、忙しそうにされていて声をかけづらい、保育士側から評価されているような目線をすごく感じる、などといった意見があった。保育園側としては、質問しやすい雰囲気づくりが必要ではないかと改めて感じた。
- ・自由遊びの時間では、自由な発想で遊ぶことが苦手な子が多いという印象がある。オリエンテーションの時点で流行りの遊びを伝えておけば、事前にルールを調べておくことができ、自信を持って参加できるのではないかと考えた。

<グループC>

- ・毎日クラス担任と実習生で反省会をしている。その中で、実習日誌を見ながら良かったところを伝えている。実習日誌は結構時間がかかるということだったので、園にいる間に日誌を書けるよう、30分ほど早めに切り上げて日誌を書く時間に行っている園もあった。
- ・実習日誌は時系列だけでなく、ドキュメンテーション型の日誌を活用しているところもあった。

<グループD>

- ・怒られることへの不安がとても大きくなっている。例えば「あぐらをかくのをやめようよ」というアドバイスであっても、注意を受けた、怒られちゃったなと感じる学生さんが多くなっている。
- ・実習指導においては、職員も実習生も有意義な時間だったなと思えるような時間となるように心がけていきたい。

<グループE>

- ・部分実習や責任実習に関して、やっぱり一人で前に立って「はい、何十人の子どもをまとめてください」というのは、学生さんにとって経験になるというよりは少し大変だったという記憶のほうが強くなってしまいかもしれない。クラスの子どもたちの特性などを見極めながら、実習生が自信をなくさないようにフォローしてあげたいと思う。
- ・学生さんが就職しようと思った理由の中に、休憩が取れているか、別室に休憩室があって休憩できるのかなど、労働環境を見ているとのことがあった。そういった園の雰囲気づくりや労働環境みたいなのところも、実習を受け入れる時から整えていく必要があると感じた。

<グループF>

- ・従来の実習は、実習生を指導するというイメージで、それが怖いイメージや緊張につながってしまっていたのではと考えられるが、今はどの園も共通して「指導するとかされるとかではなく、共に学び合うということを大事にしている」という認識であった。

テーマ2：子どもと実習生との関わりについて

<グループG>

- ・子どもと実習生との関わりにおいては、仲裁の仕方の心配や配慮が必要な子どもへの対応の戸惑いなどがある。また、乳児室に入ると、子どもが人見知りをして泣いてしまうこともある。これらの対応について一つ一つ説明し、クリアできるような働きかけをしている。

<グループH>

- ・我々保育士も子どもたちの関わりの中で、すごく失敗してしまうこともあるし、日々反省で、より良い対応方法を見つけている。このような姿勢を学生さんに自ら示していくことによって、先生たちも悩みながら子どもたちの対応をしているということを学生さんにわかってもらえる。まずは安心して実習に臨んでね、子どもと関わってね、ということをしっかり伝えようという話になった。

感想

- ・今回、グループワークでの意見交換がとても充実して、とても有意義に感じました。近年、学生不足・人材不足であることから負担軽減が話題の中心になっている気がします。それも意識しながらも何を大切にしたいかや育てたいこと伝えたいことも共有することで、量よりも質が上がるのかとも思いました。
- ・大学や実習先の取り組みや工夫を聞くことができ、学生さんに合わせて考えをシフトチェンジする必要性を感じました。
- ・どこの職場も抱えている思いは近いと感じました。地域性の違いもあまり感じられず、心強かったです。実習生に対し、社会人のマナーや人としてを求めるのならば、保育士も手本になれるよう職場環境を良くする努力をしていきたいと感じました。
- ・今回初めて参加させて頂きました。養成校の方が加わった構成で意見交換ができ、今の学生の現状を知ることができたことが非常に参考になりました。少子化や体力勝負な面もある職業ですが、子どもが好きな方々に是非とも保育士を目指してほしいと感じます。
- ・今回意見交換会に参加させて頂き、養成校さんの考えやこちら側の考えを擦り合わせられたことが良かったと思います。実習生からもたくさん学べることも多いので、これからもこのような意見交換会を開催して頂くと助かります。

